

和歌山県教育功労者・優秀教職員知事感謝状受賞者

《学校教育部門》

長年にわたり、児童生徒の健康管理・健康教育等に携わり献身的活動を続け、その功績が特に顕著である学校医、学校歯科医、学校薬剤師の方々に感謝状を贈呈する。

みやもと
宮 本

きよし
清

和歌山市立宮小学校 学校歯科医

《主な功績》 昭和57年から現在まで、学校歯科医として長きにわたり、健康教育に対し深い理解と情熱をもち、献身的に健康診断等の職務に精励し、学校保健の向上に努めた。また、学校保健会の開催する講習会等にも積極的に参加し、学校歯科医として日々研鑽するなど、健康教育の推進に尽力した功績は多大である。

かわむらひとし
川 村 仁 志

海南市立内海小学校 他1園 学校医

《主な功績》 平成6年から現在まで、学校医として長きにわたり、献身的・精力的に幼児児童の健康管理、健康の保持・増進のための健診及び指導助言を行うことで、当該学校での保健活動の充実及び学校・家庭・学校医が一体となった子供の健康づくりの推進に大きく貢献した。また、学校保健委員会等において積極的に助言するなど、海南市の学校保健活動の充実に尽力した功績は多大である。

くめだこうすけ
桑 田 耕 資

有田市立箕島小学校 学校医

《主な功績》 平成6年から現在まで、学校医として長きにわたり、学校保健の充実に熱意をもち、常に児童の健康管理に努め、積極的に健診や指導助言を行うとともに、研修会で講演を実施するなど、学校保健・健康教育の充実、発展に大いに貢献した。また、有田市医師会の理事・副議長として、有田市の児童の健康推進及び地域医療の発展に寄与した功績は多大である。

やまにしやすひと
山 西 康 仁

田辺市立稻成小学校 他1校 学校医

《主な功績》 平成2年から現在まで、学校医として長きにわたり、健康診断において適切な指導助言を行うとともに、児童の健康管理及び健康教育の推進に尽力した。また、田辺市医師会理事及び田辺市国民健康保険運営委員会委員等を務めるなど、田辺市の学校保健の充実に貢献した功績は多大である。

おお しま けん ぞう
大 嶋 研 三

田辺市立中山路小学校 他2校 学校医

《主な功績》 昭和63年から現在まで、学校医として長きにわたり、学校保健活動に熱心に取り組み、健康診断について主導的な立場で指導助言を行うなど、児童生徒の健康教育に尽力した。また、各学校の学校保健委員会の委員として、多岐にわたり適切な指導を行い、児童生徒の健康保持増進に大いに寄与した功績は多大である。

はま ぐち あつ よ
濱 口 充 代

広川町立広小学校 他1校 学校歯科医

《主な功績》 昭和63年から現在まで、学校歯科医として長きにわたり、熱心かつ献身的に就学時健診や定期健診に尽力した。また、虫歯予防の啓発活動では、ブラッシング指導等を行い、歯・口の健康づくりに自立的に取り組む子供の育成に努めるなど、学校歯科保健における功績は多大である。

うえ すぎ けい こ
上 杉 京 子

和歌山県立日高高等学校 他5校 学校薬剤師

《主な功績》 平成5年から現在まで、学校薬剤師として長きにわたり、その専門性を踏まえ、学校環境衛生活動の充実に尽力している。また、薬物乱用の危険性を周知徹底するため、薬害に関する実験を伴った講習会を実施し、生徒自身の認識を深めるなど、専門的な見地から指導助言し、学校保健計画・学校安全計画の策定及び推進に寄与した功績は多大である。

《社会教育部門》

長年にわたり、社会教育活動に携わり献身的活動を続け、青少年の健全育成や、社会体育、文化の向上に貢献した功績が特に顕著である方々に感謝状を贈呈する。

●個人の部

いわ はし のぶ ただ
岩 橋 延 直

和歌山市広瀬地区公民館 館長

《主な功績》 平成5年から現在まで、公民館長として長きにわたり、公民館活動でリーダーシップを発揮し、自治会やPTAなど幅広い地域住民と協力して多様な生涯学習の場を提供するなど、地域の活性化に尽力した。また、和歌山市公民館連絡協議会では理事、副会長を歴任し、公民館活動に貢献するとともに、和歌山児童合唱団育成会及び和歌山国際姉妹都市親善協会において会長を務め、音楽文化や国際交流の発展にも尽力するなど、多岐にわたるその功績は多大である。

やま だ つね つぐ
山 田 恒 次

和歌山市西和佐地区公民館 館長

《主な功績》 平成8年から現在まで、公民館長として長きにわたり、その豊かな経験と積極的な姿勢で地区公民館の牽引的な役割を果たし、地区住民に幅広い生涯学習の場を提供するなど地域社会に貢献するとともに、和歌山市公民館連絡協議会の会長も務め、公民館活動が生涯学習の中心的役割を担うよう全市的な視点から尽力した。また、和歌山市生涯学習推進協議会委員、和歌山市社会教育委員等数多くの役員を歴任し、社会教育にとどまらず、幅広い分野において社会貢献したその功績は多大である。

つじ もと ひで き
辻 本 英 貴

四郷千両太鼓育成クラブ 代表

《主な功績》 長らく途絶えていた伝統芸能「千両踊り」を復活させ、保存会を結成し、平成元年にはその千両踊りの流れをくむ「四郷千両太鼓育成クラブ」を創設。現在まで、長きにわたり代表兼指導者として活動し、文化情報の発信や伝統文化の保護・普及に尽力した。また、平成25年に「四喜の会」を立ち上げ、代表として四郷地域の活性化と振興を目指し、かつらぎ町の過疎対策事業に参画するほか、県の過疎集落再生・活性化支援事業における地区の受入協議会会長も務めるなど、長きにわたる地域に根ざした社会教育活動に貢献した功績は多大である。

ひらのかずお
平野 一夫

ボーイスカウト和歌山連盟 副理事長

《主な功績》 昭和56年からボーイスカウト伊都1団の指導者として長年にわたり、団の指導、育成に尽力され、平成17年からボーイスカウト紀北地区協議会会長、平成29年から同会公認先達として、ボーイスカウト活動の発展に寄与した。また、平成26年からボーイスカウト和歌山連盟副理事長を務め、全県下にわたるボーイスカウト活動の推進と青少年の健全育成に尽力した功績は多大である。

せき ていじろう
関 貞次郎

上富田町立市ノ瀬公民館 館長

《主な功績》 平成元年から公民館運営委員として公民館活動に携わり、平成17年から現在まで、公民館長として長きにわたり、老若男女を問わず誰でも公民館活動に参加できるように、古道歩きや男性の料理教室など、多様な行事を実施し、幅広い生涯学習の場を提供することに尽力した。また、市ノ瀬河川敷環境美化花づくり推進実行委員会副会長など様々な団体の役職を務め、地域振興に貢献した功績は多大である。

うえ ば ゆたか
上 羽 寛

上富田町青少年育成町民会議 会長

《主な功績》 平成13年から現在まで、上富田町青少年育成町民会議会長として長きにわたり、「読書マラソン」や「青春シンポジウム」、「新春子ども議会」など、積極的に多くの事業を取り入れ、町の活性化に尽力した。また、県社会教育委員や県青少年育成推進委員会連絡協議会副会長を務め、広域的な活動を展開するなど、地域社会に貢献した功績は多大である。

しま けいこ
嶋 啓子

和歌山県バトン協会 理事長

《主な功績》 県マーチングバンド・バトントワーリング協会及び県スポーツバトン協会の理事長として、県高体連のダンス部長や両団体の活動において培った指導力、実行力を遺憾なく発揮し、競技の広報及び発表の機会の創出に尽力した。また、平成25年には、県マーチングバンド・バトントワーリング協会バトントワーリング部門と県スポーツバトン協会を統一した、和歌山県バトン協会を設立し、初代理事長に就任するなど、本県のバトントワーリングの普及・発展に大きく貢献した功績は多大である。

●団体の部

とくていひえいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人げんき倶楽部はしもと

会長：岸田 昌章 所在地：橋本市

《主な功績》 平成17年から現在まで、総合型地域スポーツクラブとして長きにわたり、様々なスポーツ教室や、クラブ会員以外の方々も参加できるスポーツイベントを開催するとともに、橋本市以外で行われているスポーツイベントに対し、チアリーディング教室に参加する子供達を派遣し、応援活動や演技披露を行うなど、地域住民にスポーツの機会を創出し、生涯スポーツの推進に寄与した。また、総合型地域スポーツクラブ和歌山県協議会において中心的な役割を果たしており、域内のクラブと協同で第2ブロック主催交流ドッジボール大会を開催し、クラブ間の連携を密にした取組を行うなど、協議会の発展に貢献した。

このように、本団体は橋本市のみならず、青少年の健全育成や、地域コミュニティの活性化に幅広く貢献しており、スポーツ振興に尽力した功績は多大である。

しいで おにのまいほぞんかい 椎出の鬼舞保存会

会長：野中 浩三 所在地：伊都郡九度山町

《主な功績》 「椎出の鬼舞」は、九度山町椎出の巖島神社に奉納される神事芸能であり、その様式から室町時代より伝わると考えられる。鬼の舞は、高野山北麓の村々に伝承された芸能の代表的な事例として、昭和39年に和歌山県無形民俗文化財に指定された。保持団体である椎出の鬼舞保存会は、長年にわたり地域を挙げて伝統芸能の保存・継承に取り組み、活動歴が50年を超える。現在、保存会では、鬼の舞とそれに関連する諸行事を後世に長く伝承するために、地域住民の有志とともに、囃子の演奏や謡の歌唱指導、鬼の舞の稽古、傘鉾作りや儀礼の作法指導など、後継者育成に努め、和歌山県の伝統文化の振興に寄与した。

このように、同保存会の活動を通じて、地域の若者や子供が伝統芸能に参加することにより、地域文化の担い手づくりや、地域住民の世代間の融和、郷土の歴史文化を学習する機会が保たれ、本県の伝統文化の向上と発展に貢献した功績は多大である。

《優秀教職員》

長年にわたり、本県学校教育の振興に貢献し、その功績が特に顕著である教職員の方々に感謝状を贈呈する。

いわ い ひで お
岩 井 秀 雄

かつらぎ町立渋田小学校 校長

《主な功績》 2学期制の先進的な研究について、中心となり推進し、よりよい評価が効果的な学習を実現するシステムであるという視点で取り組んできた。また、学級づくりが学力の土台として重要であると考え、特別活動を人間としての基礎を作る場だけでなく、学んだことを活用する場として位置付け、その必要性を県指導委員として広く伝えてきた。自己研鑽を深めるとともに、教員としてだけでなく行政経験を踏まえ、広く参考となる教育実践の普及に努めてきた功績は多大である。

やま だ ひで み
山 田 秀 美

岩出市立山崎北小学校 養護教諭

《主な功績》 近畿養護教諭研究協議会における提案発表や、県養護教諭研究会会長を務めるなど、県内小中学校養護教諭の中核を担ってきた功績は多大である。現在も、毎年東京で開催される全国養護教諭研究協議会に参加し、そこで得た最新の情報を地域に広く伝達している。また、校内において効果的な事例の報告、若手養護教諭への助言を行うなど、後進の育成に尽力してきた。

つぼ の いずみ
坪 野 泉

串本町立串本小学校 教諭

《主な功績》 通級指導教室の開設当初から個に応じた適切な指導の実践や、巡回相談員として、特別支援教育を推進するための校内体制づくりの在り方等について助言等を行うことで、各学校における児童生徒の支援の充実に貢献した。また、就学前の教育相談や、町での個別の教育支援計画「つなぎ愛シート」の導入に向けて中心的に活躍するなど、地域の特別支援教育の発展に大きく寄与してきた功績は多大である。

まる たに さかえ
丸 谷 昌

有田市立初島中学校 校長

《主な功績》 数学科において、生徒全員がわかる授業を目指し、豊かな発想で教材を工夫するなど、生徒の興味・関心を高める優れた授業実践を積み重ねてきた。勤務校においては学校全体で研究を進める体制を整え、組織的に後進の指導に取り組むとともに、他校の研究授業等において指導助言を行うなど、数学科教育の発展に寄与してきた功績は多大である。

みや がき てつ や
宮 垣 哲 也

和歌山市立紀之川中学校 教諭

《主な功績》 数学科において、思考力の育成につながるワークシートを作成し、考えた過程を記述させるとともに、その活用により、学習意欲の向上や苦手意識の克服を図るなど、効果的な授業を実践してきた。和歌山市教科等別研修会や校内の研究授業等で指導助言を行うなど、後進の育成に努めるとともに、地域の数学科教育の発展に尽力してきた功績は多大である。

むか い ひろ み
向 井 裕 美

印南町立稲原中学校 教諭

《主な功績》 国語科の授業において、生きて働くことばの力の育成を目指し、基礎的・基本的な知識や技能の習得に重点を置いた“わかる授業づくり”を実践してきた。また、教育センター学びの丘の研修講座の講師を務めるなど、その授業実践の普及に努め、他の教員の範となってきた。後進の指導に精力的に取り組むとともに、国語科教育の発展に寄与してきた功績は多大である。

かわ もと み ち こ
川 本 三智子

白浜町立富田中学校 教諭

《主な功績》 国語科の指導における「めあて」、「自分の考えを書く」、「振り返り」を明確に示した授業形態を確立し、生徒が自分の成長を実感できる授業の実践を積み重ねるとともに、その教育実践を他の教職員に普及してきた。県指導委員等として、授業研究会において、指導案や授業の進め方に関して適切な指導助言を行うなど、国語科の指導力向上に寄与してきた功績は多大である。

さん さん だ た か こ
三反田 多香子

和歌山県立和歌山ろう学校 校長

《主な功績》 聴覚障害のある乳幼児児童生徒の支援体制を高めるため、関係機関と連携した特別支援教育における教育相談活動を実践した。また、聴覚障害のある乳幼児の早期発見・早期支援や、ろう学校のセンター的機能の発展・充実に尽力するほか、現在は近畿教育オーディオロジー研究協議会会長も務めるなど、聴覚障害教育の発展に寄与しており、その功績は多大である。

和歌山県教育委員会功労賞受賞者

《学校教育部門》

長年にわたり、児童生徒の健康管理・健康教育等に積極的に取り組み、学校保健向上に尽力した学校医、学校歯科医、学校薬剤師の方々に表彰状を授与する。

きた やま まさ ひこ
北 山 匡 彦

和歌山市立野崎西小学校 学校医

《主な功績》 平成3年4月から現在まで、学校医として定期健康診断及び学校保健会に従事し、児童の健康管理に尽力した。また、和歌山市医師会学校医部会の評議員及び高校心電図判読委員を務めるとともに、学校医部会の運営に尽力し、講演会等に積極的に参加するなど、日々研鑽し、学校医として学校保健に貢献した功績は誠に顕著である。

とよ た ひろ しげ
豊 田 博 茂

和歌山市立和歌浦小学校 学校歯科医

《主な功績》 平成5年4月から現在まで、学校歯科医として歯科検診において、歯・口腔の疾病及び異常の有無を丁寧に検査し、きめ細やかに対応するなど、児童の健康教育に尽力した。また、健康教育全般にわたり、学校に対し適切な助言及び指導を行うなど、児童の健康管理及び学校保健の推進に寄与した功績は誠に顕著である。

やま ざき かず お
山 崎 一 夫

海南市立海南中学校 学校歯科医

《主な功績》 平成6年4月から現在まで、学校歯科医として生徒の歯と口の健康管理のため、献身的・精力的に検診及び指導助言を行うなど、健康づくりの推進に寄与した。また、海南歯科医師会において、会長及び副会長などの要職を歴任し、海南歯科医師会の充実に尽力するとともに、海南市における学校保健活動にも積極的に従事するなど、子供の歯と口の健康の保持・増進等に貢献した功績は誠に顕著である。

すみ た まさ や
角 田 昌 也

海南市立下津小学校 他1園 学校医

《主な功績》 平成8年4月から現在まで、学校医として平成9年4月から現在まで、園医として園児及び児童の健康管理、健康の保持・増進のため、精力的に検診及び指導助言を行うなど、保健活動の充実に尽力した。また、海南医師会学校医部会長として、その職務に精励し、海南医師会の発展に貢献するとともに、海南市における学校保健活動にも積極的に従事するなど、地域全体の医療充実に尽力した功績は誠に顕著である。

まつ お せい じ
松 尾 清 次

田辺市立中辺路小学校 他1校 学校医

《主な功績》 平成8年5月から現在まで、学校医として児童生徒の健康保持のため、健康診断及び運動会における応急手当の対応に従事するなど、学校保健の充実に貢献した。また、西牟婁郡医師会において、会長及び理事などの要職を歴任し、西牟婁郡医師会の発展に尽力するとともに、労働災害時の初期対応や、きめ細やかな治療と幅広い知識から地域住民からの信頼も厚く、地域医療の向上に貢献した功績は誠に顕著である。

たけ うち のぶ や
竹 内 伸 也

由良町立由良中学校 学校医

《主な功績》 平成3年4月から現在まで、学校医として生徒の定期健診や予防接種業務に従事するとともに、校内の健康安全管理の充実や保健衛生の向上に尽力した。また、日高医師会事業として実施した生徒の生活習慣病予防検診にも積極的に参画し、担当校において、健診や事後措置を通じて健康増進と生活習慣との重要な関係について啓発を行うとともに、学校における喫煙防止出前授業にも積極的に従事するなど、生徒の健康管理及び保健衛生の向上に尽力した功績は誠に顕著である。

もり やま よし ひろ
森 山 悦 裕

白浜町立南白浜小学校 学校医

《主な功績》 平成元年4月から現在まで、学校医として運動会での応急手当の対応や就学児童健診など献身的に従事し、児童及び生徒の健康保持に尽力した。また、西牟婁郡医師会理事として、その職務に精励し、西牟婁郡医師会の発展に寄与するとともに、幅広い知識と豊富な経験をもとに、温和な性格と丁寧な診察により、地域住民から信頼も厚く、地域医療の充実に貢献した功績は誠に顕著である。

まる おか あきら
丸 岡 顕

上富田町立上富田中学校 他2校 学校医

《主な功績》 平成10年4月から現在まで、学校医として児童生徒の健康管理のため、健康診断等に従事するとともに、健康管理面及びインフルエンザ等の感染症による学校からの相談についても的確な指導助言を行うなど、健康保持とその向上に貢献した。また、学校保健衛生の推進のみならず、上富田町保健事業においても、地域の疾病予防と健康増進に幅広い助言を行うなど、上富田町の学校保健及び健康推進に尽力した功績は誠に顕著である。

おお え まさ ふみ
大 江 雅 文

上富田町立朝来小学校 学校歯科医

《主な功績》 平成5年4月から現在まで、学校歯科医として児童の歯科検診及び相談を実施し、健康管理面において的確な指導助言を行い、児童の虫歯予防など健康増進に尽力した。また、上富田町保健事業に対し口腔保健衛生に関する深い知識と情熱を持って、歯科疾患に関する助言を行うなど、上富田町の歯科保健の向上に貢献した功績は誠に顕著である。

やま もと りょう
山 本 良

和歌山県立神島高等学校 他7校 学校医

《主な功績》 平成10年4月から現在まで、学校医として献身的に生徒の健康診断、健康管理を行うなど、健康教育の推進に寄与した。また、和歌山県眼科医会及び田辺市医師会の理事等の役職を歴任し、その職務に精励するなど、田辺市に限らず、県全体の学校保健向上に貢献した功績は誠に顕著である。

《社会教育部門》

社会教育活動を継続して行い、青少年の健全育成や、社会体育、文化の向上に貢献した方々に表彰状を授与する。

●個人の部

ありもと
有本

みつる
充

元 御坊市社会教育委員 他

《主な功績》 平成12年4月から御坊市塩屋公民館長として、地域住民の活性化を図るため、子ども文庫の充実など、地域の地域学習の振興に大いに寄与した。平成18年から御坊市社会教育委員及び御坊市公民館運営審議会委員として、人権教育や子どもの育成活動、伝統行事の振興など幅広い分野において活躍し、御坊市の社会教育に関する計画・事業や公民館のあり方や運営の方向性について、同市教育委員会及び公民館に助言を行うなど、社会教育のリーダーとして社会教育全般の発展に尽力した功績は誠に顕著である。

つむらせつこ
津村節子

元 御坊市社会教育委員 他

《主な功績》 平成18年4月から御坊市社会教育委員及び御坊市公民館運営審議会委員として、多くの社会教育活動に参加するとともに、人権教育や生涯学習などの幅広い分野において地域のキーパーソンとして尽力した。また、御坊市立の保育園で長きにわたり勤務した経験を生かし、御坊市の社会教育に関する計画・事業や公民館のあり方や運営の方向性について、同市教育委員会及び公民館に献身的に助言するなど、地域における社会教育の推進及び地域児童への健全育成に貢献した功績は誠に顕著である。

おくざわのりこ
奥澤典子

元 紀の川市社会教育委員

《主な功績》 平成17年4月から旧桃山町社会教育委員及び平成17年11月から紀の川市社会教育委員として、特色ある地域づくりを目指す生涯学習の指針を示した「紀の川市生涯学習推進計画」などの策定に尽力するなど、旧桃山町及び紀の川市の生涯学習・社会教育の推進に貢献した。また、読み聞かせボランティア等の図書館事業の推進にも寄与し、平成31年4月からは紀の川市図書館協議会副会長として、図書館運営について重要な役割を果たすとともに、共育コミュニティ推進本部協議会委員やコーディネーターとして学校支援活動に貢献し、地域に根ざした青少年教育の推進にも尽力した功績は誠に顕著である。

つじ
辻

とし
敏

ひろ
弘

和歌山県社会教育委員連絡協議会 会長

《主な功績》 平成17年5月より通算7年間、和歌山県社会教育委員連絡協議会理事、平成28年5月から現在まで同協議会会長を務め、県内各市町村社会教育委員への研修等を企画・運営し、社会教育委員の資質向上に寄与した。また、全国社会教育研究大会等の研修会に参加など、本県社会教育の振興のため献身的に尽力するとともに、海南市社会教育委員会議長及び和歌山県青少年育成推進委員会連絡協議会会長等を務め、常に広い視野で的確な意見を述べるなど、本県における青少年の健全育成並びに社会教育の推進に貢献した功績は誠に顕著である。

で
出

き
来

か
可

なり
也

和歌山県ライフル射撃協会 副会長

《主な功績》 平成元年に和歌山県ライフル射撃協会副会長に就任し、協会の運営に尽力するとともに、選手の育成及び強化等を精力的に行い、スポーツとしてのライフル射撃の普及、発展に寄与した。また、高等学校ライフル射撃部設立支援など、指導者としても本県におけるライフル射撃の競技力向上に貢献するとともに、平成18年には和歌山県ゴールデンキッズ発掘プロジェクトの開始に伴い、年間を通して体験射撃教室を開催するなど、小学生からライフル射撃選手育成に着手し、競技人口の拡充、青少年の健全育成に尽力した功績は誠に顕著である。

た
田

がみ
上

ひで
英

かつ
勝

和歌山県軟式野球連盟 学童部長 他

《主な功績》 昭和53年から現在まで、紀伊少年野球クラブの代表として、その代表を継続するとともに、その間、和歌山市軟式野球連盟学童部の副部長、部長及び和歌山県軟式野球連盟学童部事務局長、学童部長等の要職を歴任し、県軟式野球全般の中心人物となって組織の充実及び競技力の向上に大いに尽力した。また、和歌山県スポーツ少年団本部副本部長、軟式野球競技専門部長としても活躍するなど、幅広く青少年の健全育成のため貢献した功績は誠に顕著である。

ふじ
藤

もと
本

せいじろう
清二郎

和歌山県立博物館協議会 会長

《主な功績》 平成18年4月から和歌山県立博物館協議会委員、平成22年4月から同協議会会長に就任し、県立博物館の運営に専門的な見地から意見を述べるなど積極的に関与し、本県社会教育の進展に大きく貢献した。また、日本近世史、賤民史、民衆史を専門分野として、和歌山大学教育学部で長年教鞭を執り、県内に多くの社会科教員を輩出するとともに、和歌浦天満宮や玉津島神社をはじめ、県内の寺社に残る文化財にも精通し、その広い見識に基づいた教示によって本県文化財行政の発展に尽力した功績は誠に顕著である。

●団体の部

ボランティアグループ ブック・ブック

代表：濱野^{はまの} 小夜子^{さよこ} 所在地：新宮市

《主な功績》 平成12年度に発足した「新宮市立図書館百周年記念事業実行委員会」を母体として平成14年度に設立後、読書活動を推進するため、新宮市立図書館での定例おはなし会、新生児の4ヶ月検診時での読み聞かせや、おすすめ絵本ポスター作成への協力、学校での読み聞かせを実施するなど、関係機関と連携し、子どもの読書機会の提供に尽力している。また、庭の手入れ、書架整理、本の修繕を継続して行うなど、図書館の運営協力を通して読書環境の整備を図るなど、地域の読書文化の振興と向上に大きく貢献した功績は誠に顕著である。

しおつ おどりほぞんかい 塩津のいな踊保存会

会長：南方^{みなかた} 嘉門^{よしかど} 所在地：海南市

《主な功績》 「塩津のいな踊」は、毎年8月15日に和歌浦湾に面する海南市下津町塩津の蛭子神社前で行われる盆踊りであり、定置網のなかでイナが勢いよくはね踊るかのような、活発な踊りを基本とし、力強く素手を振り上げ踊る「手踊り」のほかに、両手に日の丸扇を持って踊る「扇踊り」、男女二人一組で踊る「姿見踊り」などがあり、漁村ならではの趣向に富んだ踊りを披露する行事として大切にされ、昭和42年に和歌山県指定無形民俗文化財に指定されている。保持団体である塩津のいな踊保存会は、長年にわたり地域を挙げて伝統芸能の保存・継承に取り組み、活動歴は50年を超える。同保存会では、いな踊を後世に長く伝えていくために、継承用の動画を製作し、動画配信サイトでの発信など、積極的に伝承に取り組むとともに、地域文化の担い手づくりや、郷土の歴史文化に触れる機会を確保し、本県の伝統文化の向上と発展のため貢献した功績は誠に顕著である。

《教育行政部門》

本県教育の向上に努め、地域と連携した教育の推進に貢献した市町村の教育長及び教育委員の方々に表彰状を授与する。

た なか まさ ひこ
田 中 政 彦

前 有田市教育委員会 教育長

《主な功績》 平成23年10月から有田市教育委員会教育長として、児童生徒が主体的に学ぶ授業や計画的な体力づくり等を推進し、各種全国調査の結果にも顕著に表れるなど児童生徒の学力及び体力の向上に寄与した。また、有田市民会館や有田市図書館の新設及び運動型健康増進総合施設を建設し、市全体の教育文化環境及び生涯スポーツの振興を図るとともに、有田市内4中学校の統合に係る課題等に対し、保護者、地域、教職員及び有識者等の代表で構成された有田市立中学校統合準備委員会において協議を重ねるなど、地域一体的な推進を図り、新中学校開校に向け尽力した功績は誠に顕著である。

ふる や おさむ
古 屋 修

前 美浜町教育委員会 教育長

《主な功績》 平成20年10月から美浜町教育委員会委員長として、同教育委員会委員各位との協力体制づくりに尽力するとともに、地域の子どもの日常生活にも注意を怠らず、子どもの豊かな成長に情熱を傾けた。また、平成25年10月から同教育委員会教育長として、町内各校で抱える諸問題の解決のため、自身が培った教諭及び指導主事等での経験を生かした指導助言を行い、教育環境の整備や英語教育の充実を実現するなど、美浜町教育行政の発展及び子どもたちの健全育成に貢献した功績は誠に顕著である。

たま い こう きち
玉 井 幸 吉

前 日高町教育委員会 教育長

《主な功績》 平成24年から日高町教育委員会教育長として、児童生徒の健全育成を図るため、町内各学校の空調設備の設置や老朽が著しい学校の改修工事等の教育環境整備を推進するとともに、日高町内3ヶ所に順次学童保育施設を設置し、放課後の児童の適切な遊び及び生活の場の提供を行い、社会教育の振興に貢献した。また、平成25年4月に紀の国わかやま国体日高町実行委員会を設立し、少年男女ホッケー競技において翌年7月のリハーサル大会及び平成27年10月の本大会の開催並びに運営に尽力した功績は誠に顕著である。

ゆ かわ そう いち
湯 川 宗 一

前 日高川町教育委員会 教育長

《主な功績》 平成25年から日高川町教育委員会教育長として、町内文化への意識向上を図るため文化表彰制度を制定するなど、町内文化振興に貢献するとともに、子どもの読書活動のさらなる推進のため、今後の方向性を示した「日高川町子ども読書活動推進計画」の策定等に尽力した。また、児童及び生徒が学習の基本となる読解力を身につけるため、学校図書館に空調設備の整備に寄与するなど、読書環境の充実に尽力するとともに、自校給食の1人調理から3人調理を基本とする複数校分を1校で共同調理する方式を推進するなど、より安心して安全な給食の実現に貢献した功績は誠に顕著である。

た なか とおる
田 中 徹

前 すすみ町教育委員会 教育長

《主な功績》 平成24年からすすみ町教育委員会教育長として、児童生徒の基礎学力の向上を図るため、加配職員の活用や特別支援教育支援員の配置を行うとともに、学習上の支援や不登校児への対応・相談等を目的に放課後に子ども支援教室を設置するなど、学習支援を推進に尽力した。また、生涯学習の推進を図るため、町内公民館の図書の充実や、旧周参見保育所の整備を行い、世代や分野を超えた様々な人々が集える憩いの場としての多世代交流施設を開所するなど、子育て支援や高齢者の健康増進など地域活性化に貢献した功績は誠に顕著である。

きのくに教育賞受賞者

本県学校教育において、特に優れた教育実践を行い成果を上げていると認められる教職員の方々に表彰状を授与する。

《小学校の部》

なか やま さ なえ
中 山 早 苗

広川町立津木小学校 教諭

《主な功績》 複式教育の特性を生かした単元を構想し、児童が主体的に学習に取り組むとともに、自身の成長を実感できる授業づくりを行っている。また、児童一人一人の学びを見取り、個に応じた支援を行うことにより、確かな学力の育成に貢献している。

研究主任として、児童の自学自習の習慣化を図るために「津木小スタイル」を確立した。また、児童に示す単元の学習計画や1時間の授業の流れの様式を統一するなど、学校全体での取組を進めている。

日々自己研鑽に励み、積極的な授業提案を行っている。また、平成29年度県へき地・複式教育研究大会では授業提案を行うなど、県全体の教員の授業力向上に貢献した。

平成24年度から「国語科」や「へき地・複式教育」において、県の指導委員を務めてきた。指導助言には定評があり、継続的な指導を求められるなど、教員の指導力向上に寄与した。また、校内においても、若手教員の育成に熱心に取り組み、積極的に授業を参観し、指導助言を行っている。

とよ た れい か
豊 田 麗 香

和歌山市立岡崎小学校 教諭

《主な功績》 特別の教科 道徳において、各教科等との関連を意識した授業を実践し、児童の道徳性を養う指導を率先して行っている。また、児童同士が主体的に意見をつなげる学習スタイルを確立し、多面的・多角的に考える授業を展開することで、思考力・表現力の向上に貢献している。

和歌山市指定教育研究学校(特別の教科 道徳)である所属校において、道徳教育主任として、研究と実践を重ねるとともに、当該市の研究発表会で研究の成果を発信する等、当該市の道徳教育を牽引している。

日々自己研鑽に励み、研究授業等で自ら進んで授業提案をしたり、児童一人一人と全力で向き合ったりする姿勢は若手教員の模範となっている。

学級経営では、学級の課題に対する児童の意見をアンケート等により把握し、数値やグラフで示すなど可視化することで課題を明確にし、改善に向けて主体的に活動できるよう支援している。また、児童一人一人や学級全体をよく観察し、きめ細かく一貫性のある指導を大切にしており、児童や保護者からの信頼も厚い。

かな や たか こ
金 谷 孝 子

白浜町立西富田小学校 栄養教諭

《主な功績》 全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会（文部科学省主催）の分科会において、「ノロウイルスによる食中毒防止のための衛生管理をすすめる取り組みについて」と題して発表を行い、県内の衛生管理の充実に寄与した。

西富田給食センター発足時には、積極的に他の学校栄養職員等と連携を図り、教育委員会との調整や意見を具申するなど、中心的役割を担った。

白浜町給食主任者会のリーダーとして、各校の食に関する指導の全体計画作成や食に関する指導内容等に関して適切な指導助言を行っている。また、献立を構成する要素である「主食」、「主菜」、「副菜」、「汁物・果物」の分類を記したランチョンマットや、栄養についても掲載した「給食人気レシピ集」を作成するなど、児童生徒が義務教育の間だけでなく卒業後を見据えて栄養バランスに配慮した食事がとれるように、学べる手立てを講じている。

給食調理員と連携を密に取り、丁寧な食物アレルギー対応を行ったり、入学説明会等で食の重要性等について話をしたりすることで、教職員や保護者、児童生徒からの信頼も厚い。

《中学校の部》

まつ お ち づ
松 尾 千 鶴

紀の川市立打田中学校 主幹教諭

《主な功績》 県教育委員会が作成した「平成28年度主体的・協働的な学びを創る授業事例集【国語編】」の作成協力者として、実践事例や授業アイデア等を提供するとともに、第64回和歌山県書写書道研究協議会那賀大会の研究授業提案者として実践発表を行うなど、県内の国語科における授業改善の推進や指導力向上に寄与した。

平成27年度から平成29年度には紀の川市指導員を務め、培ってきた経験を生かし、若手教員の育成に尽力した。また、他校の教員に対しても授業公開を行ったり、指導案の作成等に助言したりするなど、当該地域の国語科の授業力向上に貢献している。

生徒の学校生活の中で起こる些細なことを見逃さない洞察力と行動力に長けており、生徒一人一人の状況を把握した授業展開を行うため、生徒・保護者からの信頼も厚い。

平成30年度教職員等中央研修中堅教員研修に参加し、自己研鑽とその成果の普及に努めている。また、本年度は主幹教諭としての役割を担い、教職員間の情報の共有化を図るとともに、学校が抱える課題に迅速かつ的確な対応を行うことで、学校全体の運営をより一層機動的なものとしている。

やぶ
藪

てつ
哲 士

有田市立保田中学校 主幹教諭

- 《主な功績》 本県の「きのくにICT教育」において、平成30・31年度プログラミング教育のモデル校の担当者として、カリキュラムの検証や実践等に尽力した。特に、小学校や高等学校との体系的なプログラミング教育の実施に向け、他校種を交えた公開授業を行うなど、要となる役割を果たした。
- 平成30・31年度国立教育政策研究所教育課程研究指定（技術・家庭科（技術分野））を受け、プログラミング教育に関する指導及び評価方法の改善等に取り組み、その研究成果を全国・県内に向けて発表し、情報教育の推進に広く寄与した。
- 今年度、県の技術・家庭科（技術分野）の指導委員として指導助言を行い、当該教科教員の中でも中心的な役割を担っている。また、他の教員と協力し、学習機会の保障のためのオンライン学習に貢献している。
- 独立行政法人教職員支援機構主催の研修等に積極的に参加し、自己研鑽を行っている。その成果をもとに、最先端技術を活用して地域の課題を解決しようとするなどの幅広い視野をもった生徒の育成に努めている。

な す
那 須

あきら
明

田辺市立明洋中学校 教諭

- 《主な功績》 音楽の高い専門性を生かし、音の重なり方を理解するためにボディパーカッションを取り入れ、リズムや構成を意識しながら音楽づくりに取り組むなど、生徒の興味関心を高める授業を展開している。
- 生徒が学習の成果を発表し、達成感や充実感を味わえる機会として、所属校において文化発表会を設けている。表現力豊かに発表する姿は、保護者や地域の方々から高い評価を得ている。
- 顧問を務めるブラスバンド部を、和歌山県代表として、関西吹奏楽コンクールの出場に導くなど、数々の功績を残している。また、同部は、地域の行事や幼稚園等において、音楽の楽しさを観客とともに味わいながら演奏しており、地域の音楽教育の充実・振興に寄与している。
- 同部は、定期演奏会を平成23年度から災害等に係るチャリティーコンサートとし、復興への願いを込めて演奏するとともに募金活動等も行ってきた。これらの活動が認められ、令和元年度及び2年度に「ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞」を受賞するなど、地域を元気づける音楽活動を行っている。

《高等学校・特別支援学校の部》

さん りょう なお こ
三 龍 直 子

和歌山県立向陽高等学校 教諭

《主な功績》 海外での研修や留学等で得た英語の教授法や評価法についての研究成果を生かし、多読プログラムの取組や英語の4技能を相乗的に育成する指導で、生徒の英語力の向上に成果を上げている。また、校内においては、系統性を意識した指導や有効な指導法を共有するなど、リーダーシップを発揮し、チームとしての指導力の向上に寄与している。

英語スピーチコンテストでは、熱心な指導により毎年近畿大会に生徒を出場させている。また、平成25年度から4年間、英語ディベート大会に向けて英語部の生徒を指導し、毎年全国大会に出場させ、特に平成26年度は全国ベスト16に導いた。

文部科学省より「英語教育推進リーダー」に認証され、県教育委員会が主催する英語教員対象の研修で講師を務め、県内の英語教育の発展に大きく貢献した。

和歌山県高等学校教育研究会英語部会では、研究部長及びスピーチコンテスト部長として、教員向け研修の企画やスピーチコンテストの運営等の中心的役割を担っている。

いわ はし たか あき
岩 橋 孝 朗

和歌山県立有田中央高等学校 教諭

《主な功績》 平成5年度から平成29年度まで南部高等学校に勤務し、農産物品評会の取組の見直しや梅の研究等に取り組んだ。平成27年度からは「食と農園科」新設に尽力し、加工実習内容やカリキュラムの検討等に携わった。「食と農園科」では、栽培から加工・販売までの6次産業化を取り入れた学習活動を展開し、和歌山県の産業を支える人材の育成に大きく貢献した。

有田中央高等学校においては、総合学科農業系列で主に果樹に係る指導を担当し、地域と連携したブドウの研究を授業実践に生かすなど、農業教育の充実に尽力している。校外での販売活動にも精力的に取り組み、マーケティングまでを視野に入れることで、学習意欲を向上させる指導を実践している。また、農業の学習と、商業や家庭、福祉分野の学習を関連付けた新たな授業展開を構想するなど、常に新しい挑戦を続けており、農業教育に熱意をもって向き合う姿勢は、他の教員の模範となっている。

地元有田川町、県農林大学校や近畿大学との連携、地域の伝統的行事である品評会の活性化等に取り組む、新たな学習機会の創出や地域貢献に積極的である。

平成20年度近畿高等学校農業クラブ連盟事務局、令和2年4月からは農場長を務め、校内外で中心的役割を担い、本県農業教育の推進に寄与している。

たか い まさ と
高 井 正 人

和歌山県立田辺工業高等学校 教諭

《主な功績》 高い専門性と工業教育への情熱をもち、「からくりきいちゃん」等のさまざまなモニュメント製作を通して、生徒に確かな工業技術を習得させ、ものづくりの魅力を伝える指導を実践している。

課題研究の授業では、「人から喜ばれるものづくり」をテーマに、高齢者が農道を安全に行き来するための「電動3輪スクーター」や、災害時用の「避難階段と避難はしご」等、実践的なものづくりを指導し、地域に貢献できる人材の育成に尽力している。また、作品を通じた地域貢献や、作品の展示・貸出による地域の方々との交流は、生徒に製作の喜びや充実感を味わわせ、自己有用感の育成に寄与する取組となっている。

工作クラブの顧問として、「きのくにロボットフェスティバルきのくに高校生ロボットコンテスト」で2度の優勝に導き、令和元年度には全国産業教育フェアに作品を出品させるなど、生徒の活躍を支えている。

日本教育研究会等での発表や、全国工業高等学校長協会発行の機関誌「工業教育」への論文掲載等により、地域に貢献できる工業高校としての取組について、実践成果を積極的に発表し、工業教育の発展や充実に寄与している。平成30年度には全国工業高等学校長協会から表彰を受けた。

う い えい じ
宇 井 栄 二

和歌山県立はまゆう支援学校 教諭

《主な功績》 平成23年度から10年間にわたり、進路指導部長として、児童生徒の福祉サービスの利用や就労及び就労定着支援、生活支援において、関係機関と連携を密にした実践に取り組んでいる。

令和元年度に「はまゆうサポーターズクラブ」を発足させ、地域に対して学校の取組や障害のある児童生徒への理解啓発を図るとともに、福祉機関、企業等の事業所、行政機関等とのつながりを深化させ、児童生徒のキャリア教育の推進に寄与している。卒業生の就職先企業への助言や支援ツールの提供により、企業から、障害のある人だけではなく誰にとっても働きやすい職場環境づくりにつながったと好評を得た。

田辺・西牟婁地方福祉圏域において、自立支援協議会をはじめとするさまざまな研修会や企業での障害理解・障害者雇用に関する研修会で講師を務めるなど、障害のある人が地域で生き、働くことの意義について啓発し、卒業生が社会へ円滑に移行できるよう尽力している。

授業実践としては、ものづくりを主とした作業学習に加え、サービスを中心とした作業職種を設定し、その成果を生かした生徒の地域参画を推進している。また、南紀支援学校との統合に向け、高等部コース制の導入や新たな作業種の開発に意欲的に取り組んでいる。

ふじ き いく ひさ
藤 木 郁 久

和歌山県立桐蔭高等学校 教諭

《主な功績》 科学、宇宙、プログラミング等の多様な領域で、その専門性を生かし、卓越した指導力と熱意により、理科教育の発展に貢献している。

長年「缶サット」競技に携わり、生徒の自主性を重視した指導によって、「計画力」「問題発見能力」「問題解決能力」等の育成に寄与している。「缶サット甲子園」では2度の全国優勝に導き、アメリカやイタリアで行われた世界大会に出場させるなど、多くの成果を上げ、生徒の進路実現にも大きく貢献している。

桐蔭中学校と桐蔭高等学校の生徒が連携して取り組んだWRO（自律型ロボットによる競技会）では、令和元年度、関西大会で上位に入賞し、世界大会出場に導いた。また、地域の小学生を対象としたレゴロボット教室を主催するなど、理科教育を通じた地域交流を積極的に行っている。

県内初のJAXAスペースティーチャーズ和歌山を委嘱されるなど、県内における宇宙に係る教育の中心的役割を担い、その推進に精力的に取り組んでいる。今後、本県に日本初の民間ロケット発射場が完成するのを機に、宇宙をはじめ科学への強い興味・関心をもち、高度な知識と技術を有する児童生徒の育成を、一層牽引してくれるものと期待される。

きのくに教育の匠受賞者

きのくに教育賞受賞者のうち、特に継続的な実践で成果を上げ、かつ、他の教員の指導力向上に寄与した方に対して称号を与える。

《小学校の部》

やま した よし ゆき
山 下 仁 之

湯浅町立湯浅小学校 主幹教諭

《主な功績》 個々の児童に応じた教育を長期的な視野のもと、的確に粘り強く行うことで、一人一人の力を確実に伸ばしている。また、専門的な知見とこれまでの実践に基づいた的確な相談と対応により、児童や保護者、地域から信頼されている。

所属校では、特別支援学校勤務で得た専門性を発揮し、学校の支援体制づくりを中心的に進めるとともに、校内研修や授業の公開を積極的に行い、学校の特別支援教育を牽引している。今年度は主幹教諭として、学校運営においても欠かせない存在となっている。

県の教育相談等早期支援における巡回相談員として所属校だけではなく、町内外の学校を訪れ、支援学級に入級している児童の観察や今後の取組について助言を行うなど、有田地方全体の特別支援教育の充実に寄与している。

有田地方特別支援教育研究会の事務局を担当し、授業の公開はもとより、研修会の講師を務めるなど精力的に活動してきた。また、第54回近畿特別支援教育連絡協議会兵庫県大会において、自立活動についての提案発表を行うなど、実践の成果を広く普及している。

かな や たか こ
金 谷 孝 子

白浜町立西富田小学校 栄養教諭

※《主な功績》については、きのくに教育賞受賞者を御覧ください。

《高等学校・特別支援学校の部》

もちづきしんご
望月信吾

和歌山県立みくまの支援学校 教諭

《主な功績》 県教育委員会が平成27年2月に刊行した「肢体不自由教育ハンドブック」の作成委員として、肢体不自由教育に係る専門的な知識や技能を生かし、ハンドブックの内容構成の検討とその執筆に尽力した。また、同ハンドブックを活用した校内研修の機会を積極的に設けるなど、肢体不自由教育に対する教職員の専門性向上に寄与している。

県教育委員会から特別支援教育コーディネーターとして任命を受け、東牟婁地域の小・中・高等学校に加え、重度・重複障害児を教育する他の特別支援学校からの相談依頼に積極的に対応している。

小・中学校教員を対象とした研修会や高校生ボランティアスクール等の機会において講師を務めるとともに、肢体不自由教育をはじめとした多岐にわたるテーマに対応できる豊富な知識と理論に裏付けられた実践により、校内外から厚い信頼を得ている。

校内では、令和元年度まで自立活動部長を務め、自己が有する知見を他の教員に丁寧に伝えるとともに、在籍する児童生徒の自立活動についての確な解説や助言を行い、充実した授業づくりの推進役を担った。令和2年度は支援部長として、関係機関等と連携した教育相談の充実に精力的に取り組んでいる。

たちばな きょうこ
橘 恭子

和歌山県立新宮高等学校 教諭

《主な功績》 総合的な言語能力育成のため、「話すこと・聞くこと・書くこと・読むこと」の言語活動を密接に関連づけた指導を行っている。「話すこと・書くこと」の表現活動では、生徒に自分の考えをまとめさせ、一人一人に応じた表現方法で発表させるなど、創意工夫に富んだ授業を展開している。生徒の興味・関心を引き出しながら言語能力を高める指導は、他の教員の模範となっている。国語科では、指導的立場にあって、意欲的に教材研究や授業研究に取り組んでおり、「平成19年度PISA型読解力向上のための実践指導資料集」(県教育委員会)の作成委員や平成28年度和歌山教育実践研究大会で授業者を務めるなど、本県の国語教育の発展に寄与している。

平成27年度から3年間、学年主任として同僚の悩みや不安に真摯に向き合い、結束力のある学年集団を築いた。現在は進路指導部長として、担任等に的確な指導・助言を行っている。同僚からの信頼が厚く、ミドルリーダーとして中心的な役割を果たしている。

教員として学び続けようという意識をもち、平成30年度は、教育相談委員会委員長として、特別な支援を必要とする生徒に対応するスキルを習得するため、積極的に研修会に参加し、ケース会議等を牽引した。